

高木伝道師から一言

8月1日から5日まで、イタリアミラノにて日本語の「第24回ヨーロッパキリスト者の集い」が行なわれました。テーマはキリストの十字架でした。十字架は私たちひとりひとりの罪(神を無視し、神から離れた状態のこと)の贖いのために、創造者である神が提供された神と人間の関係修復の道です。

私たちは日々信仰生活を送る中で、この十字架を見上げて生きる必要があります。それはキリストを信じる者として愛の実践に生きる時、誰でも愛せない自分や愛のない自分を発見するでしょう。その時、十字架の意味する神の赦しが大きく迫ってくるでしょう。

十字架に架かり死んだキリストは、3日後に復活(死から蘇って)その死に動揺していた多くの人々の前に姿を現しました。私たちの信じる神は死に勝利し復活され今も私たちと共におられる方なのです。キリストは、愛のない私たちを常に赦し、そして生きる希望を与え続ける方です。

2007年8月26日礼拝プログラム

説教 高木伝道師
司会、奏楽 ハンナ姉

招きの祈り	司会者
賛美	461
聖書通読	マルコ伝 5 章 1-20 節
分かち合いの時	
感謝とお願いの祈り	
賛美	56
本日の聖書箇所	ヨハネ伝3章16節
説教	「キリスト、十字架、復活」
賛美	355
献金のお祈り	
頌栄	賛美歌27
祝福の祈り	高木伝道師

*礼拝後は日本食を囲んで交わりの時があります。

今後の予定

当会では、聖書の学び、聖日礼拝、受洗準備クラス、祈り会を行っています。ご興味のある方または詳細の問い合わせは、下記にご連絡ください。祈り会はハンナ姉宅で行いますが、日程についてはお問い合わせください。

日時	内容	場所
8月26日(日)13時半	聖日礼拝	ハンナ宅
9月16日(日)13時半	聖日礼拝	ハンナ宅
9月20日(木)11時	聖書の学び	インマニエル教会
9月30日(日)13時半	聖日礼拝	ハンナ宅

7月の報告

7月29日 聖日礼拝 大人10名
7月30日 聖書の学び 4名

連絡先

世話人 キビニエミ・ハンナ
住所 C/Mar Mediterráneo 48, Tres Cantos
電話 91-803-4729 携帯 678-012-700
メール 2006hanna@gmail.com
伝道師 高木 陽子
携帯 695-663-959
メール ytakag@hotmail.com
インマニエルバプテスト教会(地下鉄 Arturo Soria 駅側)
住所 Hernández de Tejada, 4, Madrid
電話 91-407-4347

マドリッド聖書を読む会は高木伝道師の献身、会員の奉仕と献金、米国・西国・日本のクリスチャン・教会等の献金によって支えられています。当会は聖書に基づいた教派を問わないキリスト教の集まりです。モルモン教、エホバの証人、統一教会とは関係ありません。

マドリッド 日本語で聖書を読む会

2007年8月度月報

「だれでもキリストのうちにあるなら、
その人は新しく造られた者です。
古いものは過ぎ去って、
見よ、すべてが新しくなりました。」

第Ⅱコリント5章17節